

**令和3年度第3次豊川市役所地球温暖化対策実行計画
進捗状況の結果（報告）
令和4年10月**

産業環境部環境課

本市では、豊川市環境基本計画に基づき、事業者の立場から平成23年2月に豊川市役所地球温暖化対策実行計画を策定し、環境負荷の低減と地球温暖化防止に向けて、温室効果ガスの総排出量の削減に取り組んできました。平成27年3月には第2次豊川市役所地球温暖化対策実行計画（以下、「前計画」という。）を策定し、平成25年度を基準年度とし、目標年度（令和2年度）に温室効果ガスの総排出量を6%削減することを目指して取り組みました。

第3次豊川市役所地球温暖化対策実行計画は、前計画の後継計画として令和3年3月に策定しました。計画の期間は令和3年度から令和7年度までの5年間で、温室効果ガス総排出量の削減目標は引き続き平成25年度を基準年度とし、毎年度1%以上の削減を目標に掲げ、令和7年度に11%削減することを目指しています。

さらに、個々の職員が率先して取り組むべき環境行動を「豊川市役所エコ・アクション」と位置づけ、職員研修等を積極的に実施し、環境モラルの向上による地球温暖化防止に取り組ましました。

<数値目標>

●温室効果ガスの総排出量に関する目標

※温室効果ガス：二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、代替フロン等7種類

(このうち本市での削減対象ガスは二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素とする)

項目	基準年度 (平成25年度)	目標年度 (令和7年度)	増減率
温室効果ガス総排出量 (t-CO ₂)	34,754	30,931	-11%

●具体的取り組みに関する目標

項目	前年度 (令和2年度)	増減率
電気使用量 (kWh)	44,361,431	毎年度、前年度比1%以上削減
公用車燃料使用量 (L)	190,340	
公用車走行距離 (km)	1,540,150	
燃料(自動車を除く)使用量 (L) ガソリン・灯油・軽油・A重油	559,778	
LPG・都市ガス (m ³)	1,523,229	
水道使用量 (m ³) ※井水含む	680,684	
用紙購入量 (A4換算 枚)	71,424	

なお、公共施設の状況(新築や増築等により著しく電気使用量などの増加)や技術の進捗等を踏まえ、必要に応じて基準値や目標値の見直しを行うこととします。

1 令和3年度の取組結果

温室効果ガスの総排出量は基準年度(平成25年度)比で9.6%減少となり、目標を達成しました(P.4「温室効果ガスの総排出量」参照)。

電気使用量や公用車燃料使用量などの具体的取り組みに関する目標は、前年度(令和2年度)比で1%以上の削減を目指しましたが、用紙購入量を除く各項目で使用量が増加しており、用紙購入量以外の項目は目標を達成できませんでした。温室効果ガスの排出原因の57.0%を占める電気使用量は0.9%増加し、電気の使用による温室効果ガス排出量も令和2年度に比べて増加しています。その他のエネルギーも使用量が増加していますが、清掃工場の焼却量と石炭コークス使用量が減少したため、温室効果ガスの総排出量は削減されています(P.4「温室効果ガス排出量の項目別割合」及びP.5「項目別エネルギー使用量」参照)。

なお、事務所系施設、事業所系施設、市民利用系施設別のエネルギー使用量及び前年度比については、公共施設の再編により複合施設が増加しており集計が困難になったため、令和3年度以降は掲載しません。

〔電気使用量〕

温室効果ガス排出要因として最も大きい割合を占める電気使用量は0.9%増加し、目標を達成できませんでした（P. 5「項目別エネルギー使用量」参照）。

〔公用車燃料使用量・走行距離〕

燃料使用量は0.2%増加、走行距離は4.7%増加となり、目標を達成できませんでした（P. 5「項目別エネルギー使用量」参照）。

〔燃料・ガス使用量〕

燃料（自動車を除く）使用量は2.3%増加、LPG・都市ガスの使用量は1.6%増加し、目標を達成できませんでした（P. 5「項目別エネルギー使用量」参照）。

〔水道使用量〕

水道使用量は9.7%増加し、目標を達成できませんでした（P. 5「項目別エネルギー使用量」参照）。

〔用紙購入量〕

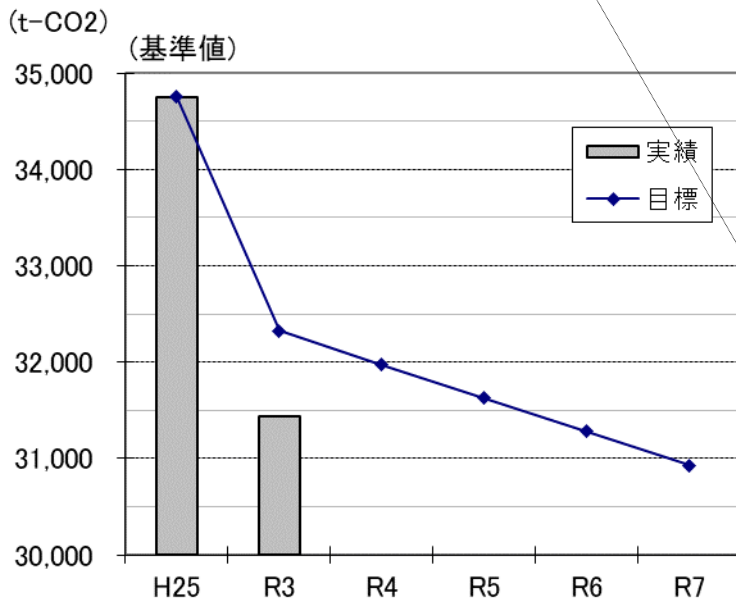
用紙購入量は3.7%減少し、目標を達成しました（P. 5「項目別エネルギー使用量」参照）。

〔焼却量・石炭コークス使用量〕

焼却量及び、石炭コークス使用量は、清掃工場のみであるため、〈数値目標〉の「温室効果ガス総排出量」には含まれていますが、「●具体的取り組みに関する目標」は設定していません。

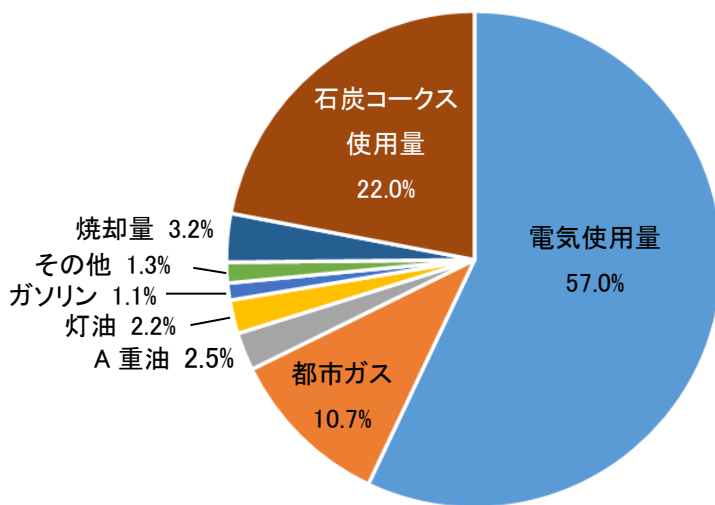
●温室効果ガスの総排出量

項目	基準年度 (平成 25 年度)	令和 3 年度	基準年度比	
			令和 3 年度 削減目標	結果
温室効果ガス総排出量 (t-CO ₂)	34,754	31,433	△7%	△9.6%



項目	温室効果ガス 排出量 (t-CO ₂)
電気使用量	17,932
A重油	777
都市ガス	3,358
ガソリン	347
灯油	689
その他	421
焼却量	993
石炭コークス	6,916

●温室効果ガス排出量の項目別割合 (令和 3 年度)



※焼却量、石炭コークス使用量は清掃工場のみ

●項目別エネルギー使用量

項目	前年度 (令和2年度)	令和3年度	前年度比
電気使用量 (kWh)	44,361,431	44,773,167	0.9%
公用車燃料使用量 (L)	190,340	190,797	0.2%
公用車走行距離 (km)	1,540,150	1,611,972	4.7%
燃料(自動車を除く)使用量(L) ガソリン・灯油・軽油・A重油	559,778	572,893	2.3%
LPG・都市ガス (m ³)	1,523,229	1,548,049	1.6%
水道使用量 (m ³) ※井水含む	680,684	746,518	9.7%
用紙購入量 (A4換算 枚)	71,424	68,770	△3.7%
焼却量 (t)	59,545	58,700	△1.4%
石炭コークス使用量 (kg)	2,323,876	2,181,778	△6.1%

※ 施設別エネルギー使用量前年度比（事務所系施設、事業所系施設、市民利用系施設別）については、複合施設の増加により集計が困難になったため令和3年度以降は掲載しない。

※色凡例

目標達成	目標未達成
------	-------

2 「エコ・アクション」の取組状況

全職員が、チェックシートにより「エコ・アクション」の取組状況を確認し、各職場の実行委員及び推進員が評価を取りまとめました。「個人のエコ・アクション」15項目と、「職場のエコ・アクション」5項目の結果は、以下のとおりです。

令和3年度以降は一部の項目について取組内容を変更しています。各課評価結果については、令和3年度は上半期・下半期ともに全課が「A」評価となりました。

●各課採点集計表

項目		2年度	令和3年度			
		年平均	年平均	上半期	下半期	
節水・節電	個人のエコ・アクション	①不要な照明の消灯	4.9	4.9	4.9	4.9
		②OA機器の節電	4.7	4.7	4.7	4.8
		③退庁時などの待機電力の削減	4.9	5.0	4.9	5.0
		④クールビズ・ウォームビズの実践	5.0	5.0	5.0	5.0
		⑤階段の積極的な使用	4.9	4.9	4.9	4.9
		⑥時間外勤務の縮減	4.6	4.6	4.6	4.6
		⑦マイポットの持参	4.9	4.9	4.9	4.9
		⑧手洗い・トイレ等での節水の励行	4.9	4.9	4.9	5.0
	職場	⑨電気ポットの原則使用禁止	4.8	4.8	4.9	4.8
		⑩空調の温度管理	4.8	4.8	4.8	4.7
燃料節約	個人	⑪エコドライブの実施	4.8	4.8	4.8	4.8
		⑫近距離の公用自転車、徒歩や相乗り実施	4.6	4.7	4.7	4.6
ごみ減量	個人	⑬両面印刷・「2in1」機能の活用	4.6	4.7	4.7	4.6
		⑭必要部数のみの印刷	4.6	4.6	4.6	4.7
		⑮電子決裁の利用、庁内LAN・Eメールの活用※	4.9	4.6	4.6	4.7
		⑯使用済み用紙の裏面利用	4.5	4.5	4.5	4.5
		⑰使用済み封筒の再利用	4.8	4.8	4.8	4.8
	職場	⑱ごみ箱の1か所設置	4.9	4.8	4.8	4.8
		⑲雑がみ・缶等の分別徹底 ※	4.9	4.9	4.9	4.9
	⑳グリーン購入推進指針に基づいた物品購入 ※	4.8	4.8	4.7	4.8	
ポイント合計		95.8	95.7	95.6	95.8	

※ 令和2年度は ⑮庁内LAN・Eメールの活用、⑲雑古紙・缶等の分別徹底、⑳再生利用品の優先購入 について評価

※ 令和3年度平均値は上半期及び下半期の全課合計を元に算出しているため、表の上半期・下半期の数値の平均と一致しない場合があります。

<採点基準>

点数	内容
5	確実に実行している。(100%)
4	ほぼ実行している。(80%)
3	だいたい実行している。(50%)
2	あまり実行していない。(50%未達成)
1	実行していない。
—	該当しない。

●各課の評価結果

評価点	令和2年度上半期		令和2年度下半期		令和3年度上半期		令和3年度下半期	
	A	59課	100.0%	59課	100.0%	59課	100.0%	59課
B	0課	0.0%	0課	0.0%	0課	0.0%	0課	0.0%
C	0課	0.0%	0課	0.0%	0課	0.0%	0課	0.0%

<採点基準>

評価点	評価基準
A	該当するすべての項目が3点以上で4点以上の項目が8以上ある場合
B	A又はC以外の場合
C	2点以下の項目が1つでもある場合